

市政に関する

一般質問 要旨

第2回定例会では、24名の議員が質問を行いました。質問は、インターネット上で録画をご覧ください。

YouTube 多摩市議会 で検索してください。



YouTube 多摩市議会チャンネル

発言の全文を記載した会議録は9月上旬以降、市内の各図書館や多摩市議会のウェブサイトをご覧ください。



多摩市議会会議録検索システム



【夏の主役】
撮影者：AMさん(市内在住)
撮影場所：多摩中央公園 グリーンライブセンター



遠藤ちひろ (あすたま・維新)

1. 浪人期間、市民として感じた素直な距離感
2. 旧統一教会の多摩市進出を阻止しよう

- 問 不安的になっている旧統一教会の多摩市進出を阻止すべき。多摩市まちづくり条例で阻止できないか。
- 答 条例は開発や建築の際の近隣とのトラブルを防ぐためのもので、現行法令では難しい。
- 問 現行法令が進出を止められないのであれば、新たな条例の制定を検討すべきではないか。
- 答 一義的には宗教法人を所管する国(文部科学省)が対応すべき課題で、自治体ができることは少ない。
- 問 市役所で動けることが少ないならば、市議会(政治家)が体を張る時だ。多摩市議会が反旧統一教会の決議をあげた場合、教会側の対応見込みを伺う。
- 答 北九州市議会の同決議に、教会信者が請願権の侵害と精神的苦痛の損害賠償訴訟を起こしている。
- 問 万一進出してきた場合でも、「カルト教育は心のワクチン(江川紹子)」と言われるように、大学や学校教育における予防啓発活動が重要ではないか。
- 答 勧誘被害に、各所連携して備えたい。



岸田めぐみ (ネット・社民の会)

改定しているみどりと環境基本計画は多摩市気候非常事態宣言を具現化する計画に

- 問 みどりと、環境、生物多様性、地球温暖化計画を個別策定する自治体が多いが、総合的に策定する意義を伺う。
- 答 気候非常事態宣言の目標達成に向け、特定の施策が複数の異なる課題を解決できるよう、各分野相互に連携し合いながら分野横断的に施策を展開していくしくみを構築すべく、計画策定に取り組んでいる。
- 問 グリーンライブセンターを改定計画に合わせた機能、活用にする必要があると考えるがいかがか。
- 答 三者連携推進協議会で改修基本方針を定めたが、恵泉女学園大学の状況を踏まえた機能等について、改めて検討を進めているところである。
- 問 気候危機は未来の世代に深刻な影響を与えと言われ、若い世代がリードして取り組んでいる。ESDを学ぶ子どもから出されたおとなたちへのメッセージを伺う。
- 答 気候対策より景気や経済を追い求めていると感じていること、早期対策が将来世代への配慮に繋がることへの理解と若者の意見を聞いてほしいことの大きく3点頂いた。



しらた満 (青空りっけん)

1. パルテノン多摩の改修後の雨漏り
2. 中学校部活動の地域連携について
3. 多摩市の産後うつケアについて

- 問 パルテノン多摩は大規模改修工事に80億円もかけたがなぜ雨漏りをしたのか、瑕疵保険で対応できなかったのか問う。
- 答 全面的な防水工事は莫大な費用がかかるため工事の仕様に入れていないので、施工者の対応とならない。
- 問 今後の大規模改修、長寿命化について、伺う。
- 答 今回の雨漏りは残念。今後は施設の状態によって経費のかけ方なども検討し長寿命化を進めて行く。
- 問 調布市、日野市、渋谷区は部活動の地域連携・地域移行が進んでいる。子ども達だけではなく教員の働き方改革も含め、多摩市全体として考え、文化団体連合、体育協会等との連携と現在の状況について伺う。
- 答 課題も多く市長部局と教育委員会が情報共有し準備会を立ち上げ論点整理して行く方向を確認したところ。
- 問 多摩市の産後ケアは通所型、居宅訪問型があり、以前は短期入所型があった。今後の考え方と補助金について伺う。
- 答 産後母体の回復、心理的に安定する環境整備を進めるにあたり、国1/2、都10/10の補助金の活用について内部精査していく。

